



# 地域創生科目

## IN ベトナム

石田ちひろ 小島峻平

世古瑠菜

土屋奈央 松井奈菜

# 活動概要

- ・場所：ベトナム、ブオック村
- ・日程： 6月30日      事前授業  
          7月21-22日 事前合宿（金華山）  
          9月2-15日    ベトナム
- ・目的：ブオック村の状況について実際に現場で体験することで、地域創生の実情と課題を現場で考察する。

# 主な活動内容

午前: トイレ建設。

午後: 子どもたちに  
楽しく英語の日常会話を  
教える。



# 一日のタイムスケジュール

7:00 起床

8:00 トイレ建設

12:00 ランチ

14:30 英語の授業

16:30 フリータイム

19:00 ディナー

20:30 ミーティング

23:00 就寝

- ・ 子どもたちと遊ぶ
- ・ 現地の方と交流
- ・ 散歩
- ・ プール



# NGO団体SJ Vietnam



- SJ Vietnam (Solidarity Jeunesse Vietnam)  
2005年設立
- 子供・福祉・環境活動に取り組む
- 世界中で6000人が参加 (9月28日2018年)
- 環境・文化・コミュニティのニーズに応じ、  
保護と農村部の教育への発展を促進

NICE

# Never-ending International workCamps Exchange

1990年からのべ6万人以上参加  
約90か国約3,000のプログラム  
国際ワークキャンプ  
「合宿型ボランティア」



日本国際ワークキャンプセンター



# Buoc村について

## ・ 位置



・ 人口 約360人  
男女比 5 : 5



- ・ 歴史

タイイ族

川沿いに住む



- ・ 現状

観光業が発達

トイレが少ない













# ブオック村におけるトイレの現状

- 敷地内から離れた場所
- 習慣的な屋外排泄
- トイレのない家が多い
- 動物のフンは道に放置
- 25棟をボランティアが建設済み
- 今後20棟建設予定



# オーナー バンさん一家

- ✓ 家族3人暮らし（父・母）
- ✓ 農業や畜産業を家族と営む
- ✓ 伝統的な高床の木造住宅
- ✓ 近くの森がトイレ代わり
- ✓ 家電製品は所持（e.g. 冷蔵庫・スマホ）
- ✓ 多くの家庭がバンさんのような感じ





# タンクの 穴掘り



# 壁の はつ





タン  
ブロ











# 英語教育





# 授業の流れ

- 14 : 30 前日の復習
- 14 : 45 新しい単語
- 15 : 00 使えるフレーズ
- 15 : 15 ゲーム
- 15 : 30 今日の復習
- 15 : 45 会話練習
- 16 : 00 終了





# ブオック村における英語教育の意義

- ブオック村の特徴
  - 殆どの村人はブオック村で生涯を終える
  - 観光業が優れている

# ブオック村における英語教育の意義

- 観光業のサービスを高められる
- お金を得るチャンス
- 英語は人生の選択肢を増やせる



# ①英語

授業に集中してもらうための工夫

⇒ゲームを入れる  
興味を持つ単語  
使いやすい単語



# 改善

年齢幅（3－12）

⇒クラス分け

レベル把握

⇒学校の教科書

母国語が違う

⇒現地ボランティアの助け

## ②トイレ建設

完成

⇒ 1 家族のためであり、  
まだ足りていない事実

# 学んだこと

① ボランティア体験

② 村の生活スタイル、生き方、文化  
村とは違う首都ハノイの様子



# 地域創生

村のため、助けになれたか

⇒よりよい生活を送るための手伝い

建設だけでなく交流、知ること

⇒今後の発展への1歩

# 終わりに

私たちが約2週間でできることは限られている。  
**継続的に**ワークキャンプを行うことが大切。

